

市民ワークショップ企画案について

1. ワークショップの概要

目 的	住民が学びを通して地域に貢献し、地域のつながりを築き、地域課題を解決していく生涯学習社会を目指すために必要な取り組みや生涯学習に対する考えやニーズ、これからの地域づくりについてご意見いただき、計画策定の基礎資料とすることを目的とする。
テーマ	みつける・つながる・ひろがる！ 蒲郡の生涯学習市民ワークショップ
開催日	第1回：「いま」を知り、「わたし」の生涯学習を考える 令和8年8月29日（土）午前10時～12時 第2回：「みんな」にとっての生涯学習を考えよう 令和8年9月12日（土）午前10時～12時 第3回：がまごおりの生涯学習の「みらい」を考えよう 令和8年9月27日（日）午前10時～12時
参加者	市内在住・在学・在勤の15歳以上の方20人（5人×4グループ想定）

2. ワークショップの内容案

【第1回】 「いま」を知り、「わたし」の生涯学習を考える	○インプット「生涯学習ってなに？」：蒲郡市の現状や生涯学習の定義を分かりやすく解説 ○グループワーク「わたしの生涯学習の『いま』」：「最近、自分が興味を持って取り組んでいること、学びたいことは何か？」 ○グループワーク「蒲郡で学ぶことのハードル」：「蒲郡市内で何かを始めようとしたとき、困ることや不便に感じることは？」
【第2回】 「みんな」にとっての生涯学習を考えよう	○インプット「多様な市民のニーズを知る」：学生、子育て世代、働く世代、高齢者、外国籍住民など、多様な市民の課題やニーズを提示 ○グループワーク「ペルソナ視点で考える『みんな』の学び」：各グループに設定した「仮想の市民」がもっと生き生きと学び、地域とつながるには、どんな仕組みや場が必要か？
【第3回】 がまごおりの生涯学習の「みらい」を考えよう	○グループワーク「10年後の蒲郡の理想の姿」：「生涯学習を通じて、蒲郡がどんなまちになっていたらワクワクするか？」 ○グループワーク「未来のためのアクションプラン」：「その未来を実現するために、①行政がすること、②地域・企業がすること、③わたし（個人）が今からできることは何か？」 ○全体発表会：各グループが模造紙を使い「私たちが描く蒲郡の生涯学習の未来」を発表